

2018年10月 29日
第109号

全労連

全労連
憲法・平和グループ

憲法 平和闘争ニュース

オスプレイは日本のどこにもいらない!

横田基地配備を撤回させよう!

10・27 東京大集会に 2000 人

オスプレイ反対東京連絡会は10月27日、福生市・多摩川中央公園で「横田基地にオスプレイはいらない10・27東京大集会」を開き、2000人が参加しました。「オスプレイは日本のどこにもいらない!CV-22オスプレイの横田基地配備を撤回させよう!」とのアピールを採択。横田基地に向かってアピール行進をしました。

主催者あいさつを東京地評の荻原淳議長が行いました。「10月からCV-22オスプレイが横田基地に配備され、24時間体制で危険な訓練を繰り返しており許しがたい。周辺自治体も安全性を疑問視している。しかし小池都知事は、抗議の声に応える姿勢を見せていない。危険性や疑問の意見を政府に言うべきではないか」と述べ、「配備撤回、訓練中止、危険性を訴えて幅広く共同を広げ、オスプレイを追い出すまでたたかおう」と呼びかけました。



全労連の小田川義和議長が連帯あいさつ。「オスプレイやミサイルなど武器の購入に税金が使われていることに対し、私たちは抵抗を強めなければならない。社会保障は削減し、武器には湯水のように税金を使う。許してはいけない。オスプレイ撤去させるまでたたかいを進めよう」と呼びかけました。

4人がリレートーク。現地からの報告として、瑞穂町の大坪国広町議(日本共産党)が民

家を訪問・調査した実態を報告。「『オスプレイの発着訓練、ホバリングが夜の10時まで行われている。窓を開けていると95~100デシベルにもなる。騒音や振動がひどく、クロス張りにヒビが入った』『騒音で眠れない』との怒りの声が寄せられた」と話し、「オスプレイはアメリカに持って帰ってもらおう。配備撤回のためにがんばろう」と訴えました。

当面の行動

- 10月29日(月) 18:30~20:30 憲法共同センター第5回総会
全労連会館2階ホール
- 11月3日(土・祝) 13:30~15:30
「止めよう!改憲発議—この憲法で未来をつくる11・3国会前大行動—」
国会正門前・南庭・北庭など (憲法共同センターは国会図書館前)
- 11月4日(日) 10:30~16:00 憲法共同センター学習交流集会
全日通霞が関ビル8階 大会議室B 東京メトロ 銀座線 『虎ノ門駅』
5・6・11番出口より 徒歩5分、千代田線・日比谷線 『霞ヶ関駅』 A13番
出口より 徒歩8分、丸ノ内線 『国会議事堂前駅』 2・4番出口より 徒歩8分
*講演 「安倍9条改憲NO!」—勝利の力は、3000万人署名と野党共闘—
五十嵐 仁氏(法政大学名誉教授・全国革新懇代表世話人)
*国会報告・日本共産党・吉良よし子参議院議員
http://www.zenroren.gr.jp/jp/kenpo/2018/data/181002_01.pdf
- 11月9日(金) 12:00~13:00 「9の日」行動
- 11月19日(月) 18時30分~ 「19行動」 議員会館前